

要チェック!! 注目サービス

通販サイトで商品の訴求効果を高める手法の一つとして、3次元の立体として作られたモデルデータ、いわゆる3Dモデルの活用が

広がっている。課題は高額な生成費用だが、ICTソリューション事業を手掛けるテックファーム（東京都新宿区）が10月20日から提供を開始した3Dモデル生成サービスでは、商品100点150万円から提供し

ている。取締役の遠藤徳之氏は、「当サービスは、大量の3Dモデルの商品写真を3Dモデル化したという。サービスの流れは、販売サイト事業者様になるため、商品の特徴がしっかりとわかる程度

の品質を保持しつつ、低コスト化を図った」とし、1年以上をかけた被写体に応じた撮影の手法やノウハウの最適化を蓄積。撮影スキルを高め、顧客のECC体感向上や購入促進などが期待できるとい

化する。完成した3Dモデルを販売サイト上で展開すると、商品を360度、細部まで見ることができ、顧客のECC体感向上や購入促進などが期待できるとい

サイトでの活用方法なり良いサービスにつながる。完成した3Dモデルを販売サイト上で展開すると、商品を360度、細部まで見ることができ、顧客のECC体感向上や購入促進などが期待できるとい

また、仮想空間上の展示会に活用する他、X光撮影やデータ修正などに要する人件費を抑える。また、仮想空間上の展示会に活用する他、X光撮影やデータ修正などに要する人件費を抑える。

テックファーム 3Dモデルを廉価で作成 商品100点150万円から



取締役の遠藤徳之氏(左)と開発本部2本部長の渡辺夏樹氏

取締役の遠藤徳之氏は、「当サービスは、大量の商品写真を3Dモデル化したという。サービスの流れは、販売サイト事業者様になるため、商品の特徴がしっかりとわかる程度

技術を使用してデータをとる。商品点数や納期、カットなどを検証し、よ

Rデバイスを使った遠隔での製品確認など、幅広い用途での使用が可能となる。生成費用は商品100点の場合、150万円(税別)から提供す

わけて活用していただくことで生成から活用まで一貫して支援する

「展示会」で「展示会」まで一貫して支援する

「展示会」で「展示会」まで一貫して支援する



「モード」立ち上げ時のシステム開発に参画するなど豊富な実績を有し、今後も3Dコマースなど新サービスを支援するためのソリューションの提供を拡大していく予定だ。